

富山 SCM センターで太陽光発電パネルが稼働 グループ全体で年間約 1,100 トンの CO₂排出量を削減

2026 年 1 月 8 日

株式会社ビーイングホールディングス

株式会社ビーイングホールディングス（本社：石川県金沢市および東京都千代田区、代表取締役社長：喜多甚一）はカーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みとして、2025 年 12 月 23 日から富山 SCM センター（住所：富山県富山市北押川 29-5）において太陽光発電パネルの稼働を開始いたしました。これにより、すでに稼働している 5 カ所の分とあわせてグループ全体で年間 CO₂ 排出量約 1,105.5 トンの削減を見込んでいます。

当社グループでは、2023 年以降、すべての自社センターに太陽光発電パネルを設置・導入しております。金沢本社・金沢 SCM センター、白山第 1・2 センター、白山第 3 センター、北関東 SCM センター、福井 SCM センターについて今回の富山 SCM センターで 6 カ所目となります。富山 SCM センターに導入した太陽光発電パネルの面積は 1,836 m²（パネル 680 枚）、発電能力は約 435.0kW、年間発電見込量は約 295.7MWh で、CO₂ 排出量を年間約 133.9 トン削減できる見通しです。

また、富山 SCM センターには、ほかの自社センター同様、BCP 対策として蓄電池（蓄電能力：15kWh）を設置いたしました。大規模自然災害などにより電力会社からの電力供給が停止した場合でも照明・通信機器を使用できる程度の電力を確保し、最低限の事業活動を継続するための機能を維持します。

今後も当社グループは、環境に配慮した持続可能な経済活動を行うとともに、カーボンニュートラルに貢献してまいります。

	富山 SCM センター	グループ合計 (富山 + 既存 5 カ所)
設置面積 (m ²)	1,836	12,455
設置パネル枚数 (枚)	680	4,784
発電能力 (kW)	435	2,697
年間発電見込量 (MWh)	295.7	2,180.0
年間電力消費量 (MWh)	802.3	8,940.7
年間電力量削減率 (%)	36.9%	30.4%
年間 CO ₂ 削減量 (トン)	133.9	1,105.5
蓄電池 (kWh)	15	90

※グループ合計における既存 5 カ所の年間見込量・消費量・削減率・削減量はそれぞれ過去 1 年分の実績値

【お問い合わせ】

株式会社ビーイングホールディングス 総務課

TEL : 076-268-1110